

広報

くやま2

2017.2.1 VOL.1289 月号



全町子どもかるた大会

真剣な表情で木札を取り合う選手たち。会場となったカルチャープラザ「Eki」を訪れた保護者は固唾をのんで真剣勝負を見守っていました。

手づくり絵本作家になろう!



小さな絵本作家が誕生! 手づくり絵本作家になろう

今回で27回目となる「手づくり絵本作家になろう! 講習会」(町図書館主催)が1月10日と11日の2日間、町図書館で行われました。この事業は、絵本づくりを通して、子どもたちに物を大切にする心を育んでもらうことを目的に毎年、夏休みと冬休みに開催。参加したのは、6歳から小学5年生までの9人で、初日は図書館司書に教えてもらいながら、画用紙と厚紙を使ってページと表紙づくりに挑戦。2日目は、自分たちで考えた物語を色鉛筆などで描き、世界に1冊だけの絵本を作り上げました。最後に、全員で完成した絵本の読み聞かせを行い、お互いの頑張りに拍手を送りました。初めて参加した角田小5年の原田涼花さんは「読み聞かせは緊張したけれど、絵本づくりは楽しかったです」と話してくれました。今回作った絵本は、3月7日から19日まで同館で展示されます。



編集担当者の ひとりごと

▼正月から始まった全国高校サッカー選手権大会をテレビで見ると、北海道代表校では昔、旭川の中学校で出会った子を中心選手に。優勝校では幼稚園児の頃を知る子が活躍。知人が成長して活躍する姿はなんだかうれしく注目して見ていました。オオムラサキカップを見ながら、数年後、栗つ子が活躍してくれたらすごくうれしいだろうなあと期待が膨らみます。(北)

▼全町かるた大会の取材に行ってきました。今回行われた下の句かるたは、読まれた札に先に触れるかどうかが重要だそうです。競技かるたでは読まれた木札を競技場(競技範囲)の外に飛ばしても、その人の取りになるそうです。選手たちの近くで撮影していた私も、競技が違っていたら危うく木札と一緒に競技場から飛ばされていたのかもしれない。(田畑)

▼武士が戦に出るときに自軍の兵達の気持ちを鼓舞しようと振舞酒として酒樽を割ったことに由来する「鑑開き」。今年も剣道連盟と少年団による「鑑開き」が行われ、子どもたちは新たな気持ちで稽古に励んでいました。鑑開きで碎いた餅を配ったのが「お年玉」という起源があるようですが、この日は子どもたちからお年玉ならぬ元氣とやる気もらいました。(杉本)



人のうき

人口 12,329 人 (-15)

平成29年1月1日現在 ()内は前月比

男 5,744 人 (-13) 女 6,585 人 (-2)

世帯数 5,957 世帯 (-4)

■次号「広報くりやま3月号」の原稿締切は2月13日(月)まで
■提出先: 町総務課広報・防災・情報グループ ☎73-7501